

7つのカテゴリと20のリスクシナリオ、それに対する施策プログラム

カテゴリー
リスクシナリオ (起きてはならない最悪の事態)
強靱化のための施策プログラム

人命の保護
地震などによる建築物などの大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生 民間住宅やブロック塀の耐震診断・耐震改修に対する支援、不良空家の除却の促進、避難所運営体制の見直しなど
火山噴火・土砂災害による多数の死傷者の発生 土砂災害警戒区域の情報共有など
異常気象などによる広域かつ長期的な市街地などの浸水 幾春別川総合開発事業などの治水対策、北村遊水地事業の円滑な実施など
暴風雪および豪雪による交通途絶などに伴う死傷者の発生 除雪体制の確保、高齢者世帯などに対する支援、間口の置き雪対策の推進など
積雪寒冷を想定した避難体制などの未整備による被害の拡大 避難所の冬季防寒対策（電力や燃料の供給体制）など
情報伝達の不備・途絶などによる死傷者の拡大 分かりやすくタイムリーな情報発信、地域における防災活動への支援、防災教育の推進など
救助・救急活動などの迅速な実施
被災地での食料・飲料水など、生命に関わる物資供給の長期停止 各家庭における備蓄の意識啓発、避難所における備蓄品の適正配置など
消防、警察、自衛隊の被災などによる救助・救急活動の停滞 実践的な防災訓練の実施、救命処置の普及啓発、AEDの設置促進など
被災地における医療・福祉機能などの麻痺 市立病院の医療の充実、予防接種の実施と意識啓発など
行政機能の確保
行政機能の大幅な低下 災害対策本部訓練の実施、業務継続計画の見直しなど
ライフラインの確保
エネルギー供給の停止 防災拠点や町会館などの電源対策、燃料給油拠点の電源対策など
食料の安定供給の停滞 農業生産基盤の整備、スマート農業の推進など
上下水道などの長期間にわたる機能停止 上下水道施設の耐震化、桂沢浄水場の更新、雨水幹線整備による浸水対策など
市外との基幹交通および地域交通ネットワークの機能停止 都市計画道路の整備の推進、公共交通の運行体制の確保、橋梁の耐震補強・点検など
経済活動の機能維持
サプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺などによる企業活動などの停滞 企業の業務継続体制の強化、被災企業への金融支援のセーフティネットの確保など
物流機能などの大幅な低下 災害時の物資輸送体制の確保など
二次災害の抑制
ため池の機能不全などによる二次災害の発生 ため池ハザードマップの作成と周知の徹底
農地・森林などの荒廃による被害の拡大 農業用排水施設の適正管理と計画的な整備更新、南利根別排水機場の機能向上など
迅速な復旧・復興など
災害廃棄物の処理の停滞などによる復旧・復興の大幅な遅れ 災害廃棄物処理計画の見直し
復旧・復興などを担う人材の絶対的不足 建設業者の技術力向上に対する支援、建設業の担い手の確保、災害時におけるボランティアの活用など

# 地域で支え合う 安全・安心なまちの実現に向けて



災害対策本部設置訓練の様子

## 岩見沢市強靱化計画の策定

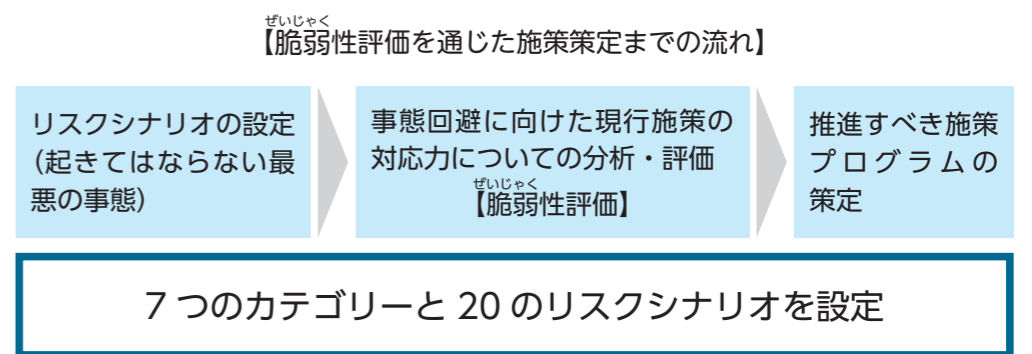
市は、人命を守り、経済社会への被害が致命的なものにならず迅速に回復する「強さとしなやかさ」を持った災害に強いまちづくりを推進するため、「岩見沢市強靱化計画」を策定しましたので、その概要をお知らせします。  
問合せ先 市企画室

**脆弱性評価と施策プログラム**  
脆弱性評価とは、リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）を回避するために、必要な施策の取り組み状況や課題を整理した上で分析・評価を行い、地域の弱点を洗い出すことです。この脆弱性評価を通じて、推進すべき施策プログラムを定めています。

- 基本目標**
- 大規模自然災害から市民の生命、財産および社会経済機能を守る
  - 国・北海道の強靱化への貢献と、北海道・道内各市町村との連携を推進する
  - 災害に強い地域社会や地域経済の実現と迅速な復旧、復興体制の確立を図る

**計画の基本目標**  
岩見沢市強靱化計画は、第6期岩見沢市総合計画におけるまちづくりの基本目標の一つである「地域で支え合う安全・安心なまち」の実現に向けて、次の三つを基本目標と定め、関連施策を推進します。

**計画の進行管理**  
本計画の進行管理は、第6期岩見沢市総合計画の進行管理を担う「行政評価」の取り組みにより、総合計画の進行管理と連動して毎年度実施していきます。



強靱化のための施策プログラムの概要は、9ページをご覧ください